

(参考)

移植希望者レシピエント選択基準の概要 (心臓・肺・心肺・肝臓・膵臓・腎臓・小腸)

- ①適合条件(条件を満たす場合に限り候補者となる。)
- ②優先順位

【①適合条件】

	心臓	心肺	肺	小腸	肝臓	腎臓	膵
ABO式血液型	一致及び適合 肝臓については、24ヶ月未満の医学的緊急性9点(劇症肝炎等)の不適合も含む						
望ましい体重(サイズ)	-20%~30% 小児レシピエントの場合はこの限りでない			-50%~200%			
肺の大きさ	18歳以上→18歳以上: 予測肺活量で判断 それ以外:身長で判断						
前感作抗体	リンパ球直接交差試験にて抗T細胞抗体陰性(パネルテスト陰性の場合は省略可)			基準ではないが検査・登録が必要	リンパ球交叉試験陰性	リンパ球直接交差試験陰性	
CMV抗体	陰性レシピエントには陰性が望ましい						
HLA型	基準ではないが検査・登録が必要						
望ましい虚血許容時間	4時間以内	8時間以内	12時間以内				
その他				基礎疾患が良性疾患			

【②優先順位】(心臓・肺・心肺・小腸・脾)					
	心臓	肺	心肺	小腸	脾
1	親族への優先提供の意思表示がある場合は親族				
2	心肺同時移植希望 &肺の選定患者	心肺同時移植希望 &心臓の選定患者	心臓の選定患者 or肺の選定患者	肝小腸同時希望 &肝臓の選定	ABO血液型 一致>適合
3	医学的緊急度 (下記参照)	ABO血液型 一致>適合	上記が2人出た 場合は、以下の 順で優先 ①ABO血液型 一致>適合 ②心臓の 医学的緊急度 ③Status1 の待機期間 ④延べ待機日数	医学的緊急度 (下記参照)	HLA 適合度順
4	年齢 18歳未満→登録時18歳 未満を優先	待機期間		ABO血液型 一致>適合	脾腎同時、腎移 植後、脾単独の 順に優先
5	ABO血液型 一致>適合	肺の大きさの計算式 18歳以上→18歳以上と 18歳未満→18歳未満を優先		待機期間	
6	待機期間 S1患者:S1延べ日数 S2患者:延べ待機日数	術式による優先順位 両肺提供、片肺提供で場合 分け			搬送時間

心臓の医学的緊急度
 Status1(表中S1と表記):補助人工心臓、IABP、PCPS、VAB、人工呼吸管理、ICU等で強心剤持続点滴※
 Status2(表中S2と表記):上記以外 ※18歳未満はICU等でなくても強心剤持続点滴にてStatus1と扱う
 Status3:一時的にリストから削除

小腸の医学的緊急度
 Status1:中心静脈栄養法の維持が不可能になった状態
 Status2:血清ビリルビン値の高値持続と、肝臓障害が進行しつつある状態
 Status3:中心静脈栄養法の維持が不可能となりつつある状態

3

【②優先順位】(腎臓・肝臓)			(赤字はここ1年の主な変更点)
	腎臓	肝臓	
1	親族への優先提供の意思表示がある場合は親族		
2	肝腎同時移植希望&肝臓の選定患者	医学的緊急性・ABO血液型・レシピエント年齢 の3区分の点数合計順(点数表参照)	
3	脾腎同時移植希望&脾臓の選定患者	待機期間	
4	ABO血液型 一致>適合		
5	搬送時間・HLAの適合度・待機日数・未成年者 の4区分の点数合計順(点数表参照)		

(点数表)

腎臓	肝臓
○搬送時間 同一都道府県 12点 同一ブロック 6点	○医学的緊急性 予測余命で点数付け 1ヶ月以内:10点 1~3ヶ月以内:8点 3~6ヶ月以内:6点 6ヶ月~1年以内:3点 1年を超えるもの:1点
○HLA適合度 0~14点 ×1.15	○ABO血液型 (一致1.5点 適合1.0点) ※24ヶ月未満かつ医学的緊急性9点は血液型 を問わず1.5点
○待機日数(11年までは比例、11年以降対数計算) 5年:5点 10年:10点 15年:13.2点 20年:14.3点 30年:15.5点	○レシピエント年齢 18歳未満 1点 (ドナ一年齢18歳未満の場合に限る。) ※先天性肝・胆道疾患、先天性代謝異常症は状態に 応じて医学的緊急性を1~9点とする。
○レシピエント年齢 16歳未満 14点 16~20歳未満 12点	

※肺と肝臓では待機inactive制度を設けている。

4